

2011年3月期
決算説明会資料

2011年5月18日(水)
(東証1部 4539)

目次

1. 2011年3月期決算の概要 …… 3p
2. 2012年3月期業績予想と取り組み …… 11p

2011年3月期 決算の概要

連結損益の概況

(百万円)

	2010年3月期		2011年3月期			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比 (増減額)	前期比 (%)
売上高	23,982	100%	27,361	100%	3,378	14.1%
(内、NPI*子会社化影響分)		—	(約11億円)	—		—
売上原価	11,448	47.7%	12,990	47.5%	1,542	13.5%
[原価率増減P]				[△0.2P]		
販売管理費	11,767	49.1%	12,371	45.2%	604	5.1%
[販管费率増減P]				[△3.9P]		
営業利益	767	3.2%	1,999	7.3%	1,231	2.6倍
(内、NPI*子会社化影響分)		—	(約7億円)	—		—
経常利益	587	2.4%	1,818	6.6%	1,230	3.1倍
当期純利益	270	1.1%	573	2.1%	302	2.1倍

*NPI・・・日本薬品工業株式会社(2010年3月期 第4四半期より連結子会社化)



医療用医薬品の状況 (個別/荷離)

(百万円)

	2010年3月期		2011年3月期		
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	前期比(%)
医療用医薬品合計	21,416	100.0	23,298	100.0	8.8
ジェネリック医薬品	14,360	67.1	17,150	73.6	19.4
アムロジピン	1,838		2,506		36.3
プラバスタチン	1,234		1,272		3.1
ボグリボース	1,003		1,115		11.2
ランソプラゾール	927		1,320		42.4
その他	9,358		10,937		16.9
主力品	7,056	32.9	6,148	26.4	△12.9
ウラリット	3,376		3,119		△7.6
ソレトン	3,077		2,512		△18.4
カルバン	603		517		△14.3

【補足：荷離とは】

医薬卸から医療機関へ当該期間中に納入された当社製品(商品)に関する売上高のこと。
当社から医薬卸への納入に基づく「損益計算書上の売上高」とは、若干の差異があるものの、
医療現場における実際の使用量をより正確に反映することができる。



医療用医薬品の状況 (連結/荷離)

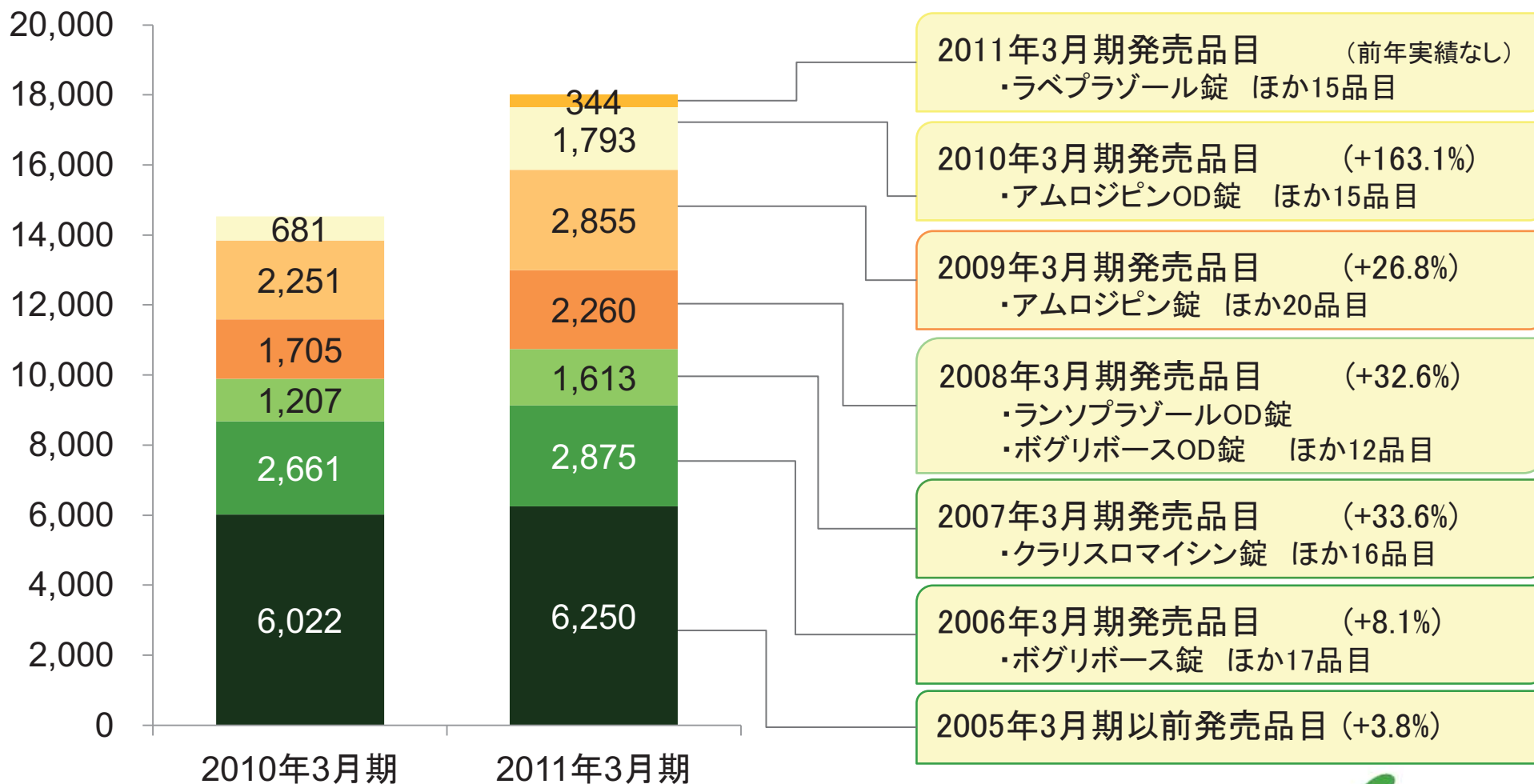
(百万円)

	2010年3月期		2011年3月期		
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	前期比(%)
医療用医薬品合計	21,584	100.0	24,138	100.0	11.8
ジェネリック医薬品	14,528	67.3	17,990	74.5	23.8
アムロジピン	1,872		2,690		43.7
プラバスタチン	1,252		1,362		8.8
ボグリボース	1,011		1,148		13.6
ランソプラゾール	935		1,367		46.2
その他	9,458		11,423		20.8
主力品	7,056	32.7	6,148	25.5	△12.9
ウラリット	3,376		3,119		△7.6
ソレトン	3,077		2,512		△18.4
カルバン	603		517		△14.3

ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移

(連結/荷離)

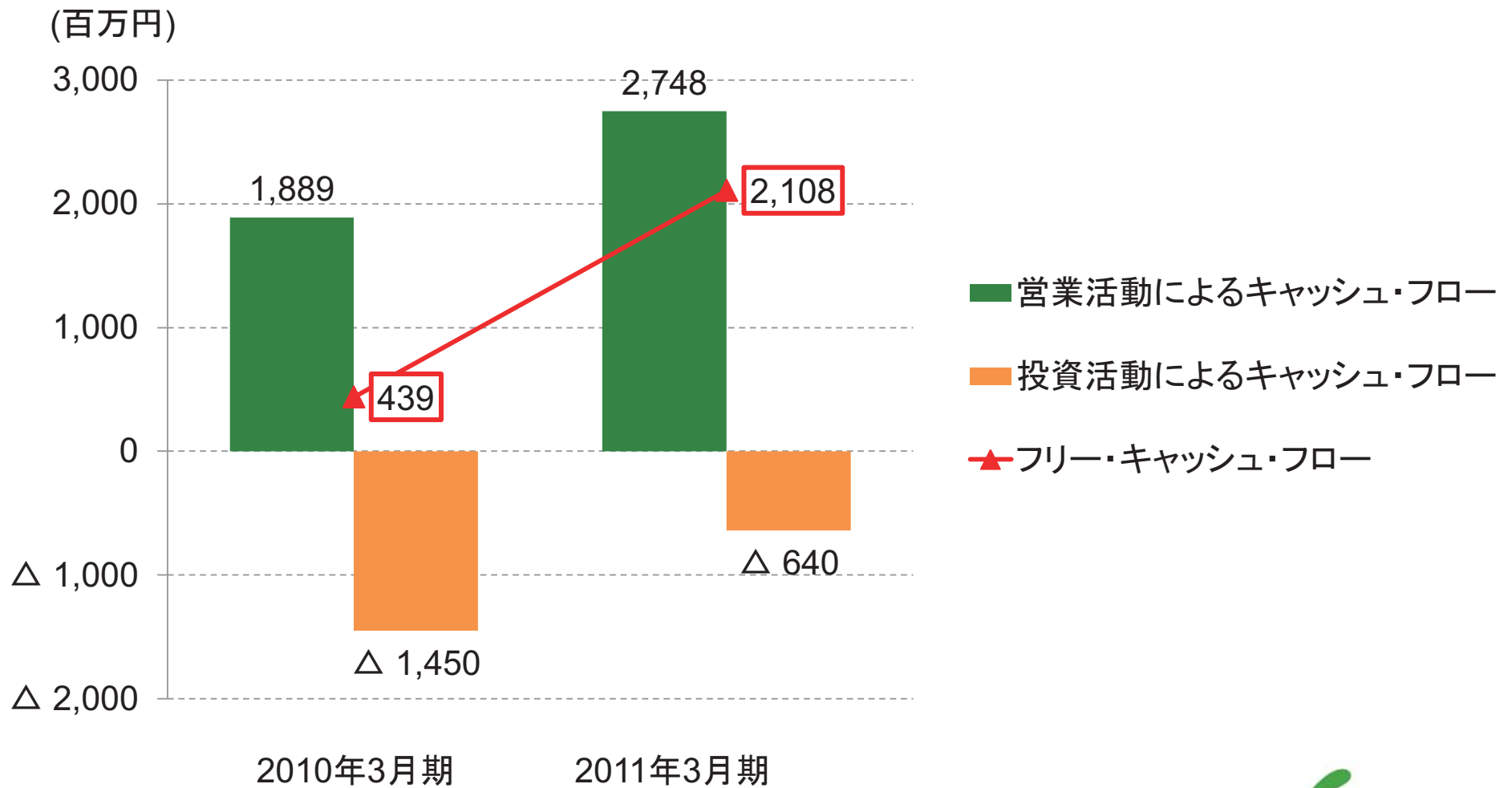
(百万円)



※括弧内数値は前期比増減率



キャッシュ・フロー（連結）



東日本大震災の影響

被災状況

拠点	人的被害	物的被害	備考
支店・営業所	なし	なし	
工場			
つくば工場 (茨城県筑西市)	なし	軽微	3月22日 操業全面再開
茨城工場 (茨城県稲敷市)	なし	軽微	3月24日 操業全面再開
研究所 (埼玉県三郷市)	なし	軽微	研究スケジュールへの影響微少
物流センター (埼玉県春日部市)	なし	軽微	

当社支援状況 …… 義援金(30百万円)、医薬品支援、生活物資支援

今後の対応について

拠点	備考
本社・支店・営業所	節電対応(クールビズ早期導入、サマータイム制度導入検討)、リスク対応体制の強化
製造	節電対応(深夜操業・GW期間中を含む休日操業の実施)、水源の複数化、原料の確保
研究所	節電対応
物流センター	在庫増、非常時物流ルート確保

業績予想と取り組み

2012年3月期 業績予想 (連結)

(百万円)

	2011年3月期		2012年3月期予想		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	当期比増減率
売上高	27,361	100.0%	29,100	100.0%	6.4%
内、医療用医薬品 荷離	24,138		26,340		9.1%
(ジェネリック医薬品)	17,990		20,660		14.8%
(主力品)	6,148		5,680		△7.6%
営業利益	1,999	7.3%	2,500	8.6%	25.1%
経常利益	1,818	6.6%	2,300	7.9%	26.5%
当期純利益	573	2.1%	1,100	3.8%	92.0%

2012年3月期 発売予定品目

今期発売予定主要品目

発売時期	一般名	規格	品目数
6月	エダラボン	静注、バッグ	2
	規格追加対応		1
	小計 2成分		3品目
11月	ドネペジル塩酸塩	普通錠、OD錠	4
	ロラタジン	普通錠、レディタブ	2
	規格追加対応		1
	小計 3成分		7品目
		合計 5成分	10品目

ジェネリック医薬品事業への取り組み

(1) 生産体制の強化

<製造拠点の統合>

Step1: 日本薬品工業(NPI)の100%子会社化

【目的】・グループ運営の機動性を高める

Step2: ケミファ茨城工場の分社化

【目的】・ NPIのジェネリック医薬品製造ノウハウとケミファの新薬製造ノウハウを高度に融合

- ・ グループ生産の一元管理の実施
- ・ 設備投資の最適化
- ・ 人員配置の最適化

Step3: 新人事制度等の導入

【目的】・ 実質的な融合を促進

<設備投資の継続>

設備投資額(連結)

(百万円)

2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 (予想)
681	584	980

- ・ 高品質でコスト競争力がある製品製造
- ・ 生産受託の強化

生産拠点統合も視野に、さらなる生産効率向上へ

ジェネリック医薬品事業への取り組み

(2) 営業の強化①

病院への取り組み強化

- ① チーム制の拡大
 - ・ 主にDPC病院への組織的対応の強化として、従来より、一部地域において導入していたチーム制を全国へ拡大。
- ② 研究会の活用
 - ・ 従来から継続している研究会の人脈をフル活用。
(老年期認知症研究会、DPCマネジメント研究会 等)
- ③ 情報誌による定期的情報提供
 - ・ DPCや医業経営、最新医学に関する情報誌
- ④ 教育・研修体制の強化
 - ・ MRの研修体制を強化。
さらに質の高い情報提供を目指す。



ジェネリック医薬品事業への取り組み

(2) 営業の強化②

保険薬局への取り組み強化

- ① チェーン調剤における推奨獲得
- ② 特約店との関係強化
- ③ 情報ツールの活用
 - 定期的な情報誌の提供 (Pharmacy Digest)
 - Webサイト (医療従事者向け会員ページ)
- ④ 問い合わせ窓口の強化
 - 薬剤師からの問い合わせに対するスピーディーかつ高品質な情報提供の実現



ウラリットへの取り組み

製剤工夫

フィルムコーティング錠への製剤変更

- ・味(塩味・酸味)のマスキング
- ・服用感の向上



コンプライアンスの向上

- ・適正使用(1日6錠)の推進



啓発活動

Webサイトの活用

高尿酸血症・痛風の総合情報サイト

- ・ウラリット.JP・・・医療関係者向け
- ・痛風ナビ・・・患者さん向け

<http://www.uralyt.jp/>



新薬の開発状況

開発番号	NC-2500 	NC-2300	NC-2400
薬効	尿酸降下薬	骨疾患用剤	脂質代謝改善剤
作用機序	キサンチンオキシドリダクターゼ阻害薬	カテプシンK阻害薬	PPAR δ アゴニスト
創製	日本ケミファ	日本ケミファ	日本ケミファ
開発会社	日本ケミファ	Velcura社(米国)	Cerenis社(仏国)
フェーズ	前臨床試験	フェーズ I	フェーズ I
開発国	日本	米国	米国

【NC-2500】

- ・キサンチンオキシドリダクターゼという酵素を阻害することによって、尿酸生成を抑制する。
- ・高尿酸血症治療薬、痛風改善剤として期待される。

3つのミッション

将来の成長戦略

Mission 1

- ジェネリック医薬品市場におけるプレゼンス確立

最優先事項

Mission 2

- ウラリットを核に高尿酸血症領域でポジション確立

Mission 3

- 自社開発の新薬による業容拡大

本資料に関するお問い合わせ先
日本ケミファ株式会社 広報室
Tel 03-3863-1211 Fax 03-3864-5940

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。